

2019 PHILIPS アリランレース 帆走指示書

1. 規則

- 1.1. 「2017-2020 セーリング競技規則 (RRS)」に定義された規則を適用する。
- 1.2. 「海上における衝突の予防のための国際規則」を 19時から翌日 05時 30分まで、RRS 第2章に代えて適用する。
- 1.3. IRC 規則を適用する。但し、22.4 (クルーナンバー/重量) は適用しない。
- 1.4. JSAF 外洋特別規定カテゴリー3 を適用する。但し次の変更を伴う。
 - 1.4.1. 3.29.01「船舶用トランシーバー」に代わって「衛星電話 (衛星携帯電話可)」を認める。この場合、参加艇は実行委員会へ事前に電話番号を通知しなければならない。
 - 1.4.2. 日本船籍以外の艇で同規定の条文が船籍国の国内法に抵触する場合はその国内法を優先する。
- 1.5. アリランレース特別レーティングを適用する。

2. 大会本部

大会本部を次の場所に設置する。

スタート前： 福岡市小戸ヨットハーバー内

スタート後： 釜山ヨット競技場内

3. 競技者への通告

競技者への通告は、大会本部に設置された公式掲示板に掲示する。

4. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、2019年5月1日午前10時までに小戸ヨットハーバー2Fに設置された公式掲示板に掲示する。

海上において口頭による変更を行う場合は、本部船にL旗を掲げる。この場合、変更内容を確認した艇は拳手等の合図もしくは無線でその旨をレース委員会に伝えること。

5. 陸上で発する信号

- 5.1. 陸上で発する信号は、大会本部前に掲揚する。
- 5.2. 回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号『回答旗』中の「1分」を「30分以降」と置き換える。

6. レース日程

予告信号予定時刻

2019年5月1日 午前12時55分 (全クラス)

7. ゼッケン番号はバウの両サイド、見えやすい位置に貼り付ける。
8. クラス旗
全クラスとも福岡ヨットクラブ バージをクラス旗とする。(Appendix 1)
9. コース
 - 9.1. コースは小戸ヨットハーバー沖スタートラインから釜山水営湾広安里沖フィニッシュラインまでとする。
 - 9.2. コースは短縮しない。これは RRS 32 を変更している。
10. 航行禁止区域
次の区域は航行禁止とする。
 - 10.1. 釜山港沖 35° 03' 35" Nより北 かつ 129° 07' 40" Eより西の海域。(Appendix 2)
 - 10.2. 「シタエ曾根灯浮標 (33° 41' 42" N 130° 16' 24" E)」の東
11. スタート
 - 11.1. スタートラインは、スターボードの端にあるポート上にオレンジ旗を掲揚しているポールと、ポートの端のスタートマークのコース側との間とする。
 - 11.2. スタートラインはスタート信号後 4 分以降の任意の時刻に撤去する。
 - 11.3. スタートラインが撤去されたためスタートできなかった艇は、申告によりレース委員会が認めた場合に限り、DNC、DNS と記録されることなくレースに参加することができる。
12. フィニッシュの予告
艇は フィニッシュ予定 1 時間前に BSAF レース委員会にその旨通知をする事。
携帯 8210 3001 0470 Lee 携帯 8210 9619 1518 Choo
国際 VHF 75 CH
13. フィニッシュ
 - 13.1. フィニッシュラインは、N 35° 09.132" E 129° 08.450" 付近に設置する。
(Appendix 4) 参照
 - 13.2. フィニッシュラインは、スターボードサイドにオレンジ旗を掲揚している
フィニッシュポートと、ポートサイド端にあるフィニッシュマークとの間とする。
 - 13.3. 艇がフィニッシュしたときにレース委員会がない場合には、その艇はフィニッシュ時刻
および近くの艇との関連順位を、最初の妥当な機会にレース委員会に報告すること。

14.失格に代わる罰則

JSAF 外洋レース規則 第 7 条を適用する。

15.タイム・リミット

タイム・リミットは 2019 年 5 月 3 日 午後 13 時とする。タイム・リミットまでにフィニッシュできなかった艇は審問なしに「フィニッシュしなかった (DNF)」と記録される。これは RRS 35 を変更している。

16.抗議と救済要求

16.1. 艇による抗議の締切時刻は、抗議艇のフィニッシュ 2 時間後とする。

16.2. RRS 70.1 に基づく上告、または RRS 70.2 に基づくプロテスト委員会による要請は、
日本セーリング連盟に送らなければならない。

17.安全規定

17.1. 帰着申告：

艇はフィニッシュ後、リタイアしてプサンヨットハーバーに入港した場合は入港後、
2 時間以内に所定の帰着申告書 (Appendix 3) を大会本部に提出しなければならない。

17.2. リタイア：

レースからリタイアする艇は、できるだけ早く帰着するか否かをレース委員会に通知しなければなら
ない。通知は必ずその艇自身が行わなければならない。やむをえず第三者に伝
言を託す場合、連絡がつき次第、直接 レース委員会に通知しなければならない。

18.無線通信

18.1. 韓国海域での BSAF レース委員会 及び、フィニッシュポートとの交信は
国際 VHF チャンネル 75 を使用する。

19.責任の否認

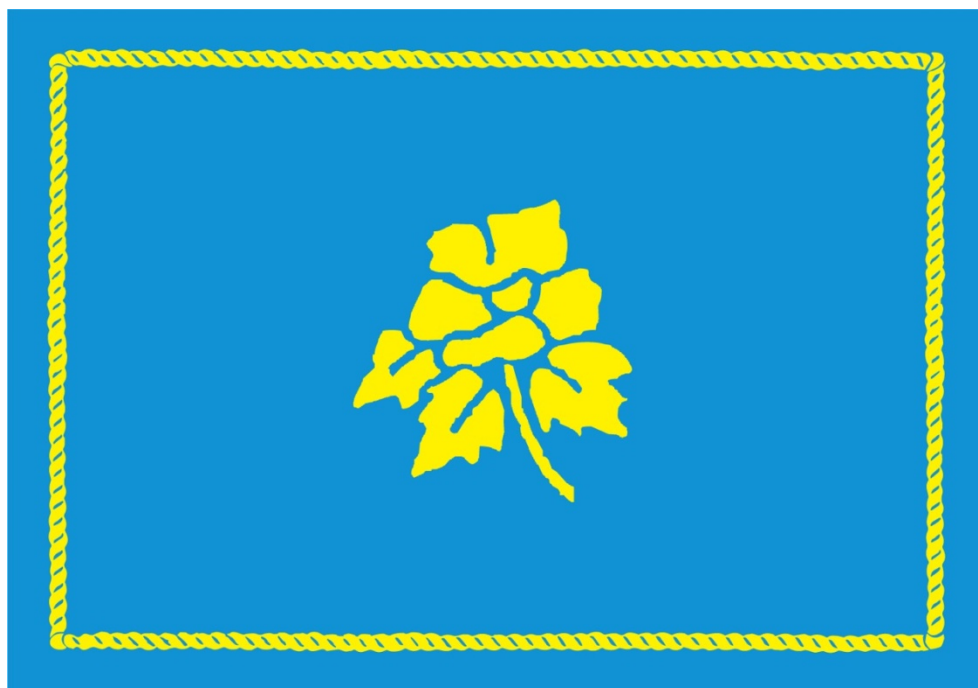
このレースの競技者は、自分自身の責任で参加する。RRS 4 [レースをすることの決定] 参照。
大会組織に掲げる団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損傷または身体傷害もしくは死亡
によるいかなる責任も負わない。

20.緊急時連絡先

日本海域	アリランレース実行委員会	菅原 弘	090 1084 6546
韓国海域	アリランレース レース委員長	吉川 啓二	090 8919 7402 (8190 8917 7402)
	BSAF レース委員会	Lee	8210 3001 0470

(Appendix 1)

FYC Burgee



(Appendix 2)

釜山港沖航行禁止区域略図



(Appendix 3)

帰着申告 Finish Time Report

[兼リタイア届 to include Retirement]

■艇名 Vessel Name:

■艇長署名 Name of Captain and signature:

■フィニッシュ時刻 Finish Time:

MAY Date: Hour: Minute: Seconds:

■事故および推進エンジン使用有無 Accident and Propulsion Engine

- Yes From MAY Date: Hour: Minute: Seconds:

- To MAY Date: Hour: Minute: Seconds:

- No

状況説明 Explain in detail if any accident occurred during the race

■連絡先 Contact

氏名 Name:

携帯電話番号 Mobile Phone number:

■リタイア届 Retirement Report

■リタイア決定時刻 Actual Time of Retirement:

MAY Date: Hour: Minute: Seconds:

■レース委員会通告時刻 Notice to Race Committee:

MAY Date: Hour: Minute: Seconds:

■リタイア理由 Reason for Retirement:

レース委員会受理時刻 Race Committee Acceptance Time : 5月 日 時 分

(Appendix 4)

